

鉄構造物重防食用下塗塗料

ネオゴーセープライマーHB

インターバルフリー厚膜形変性エポキシ樹脂塗料 鉛・クロムフリー















🏠 神 東 塗 料

ネオゴーセープライマー HB

ネオゴーセープライマーHBは構造物の大型化や工事の長期化に伴う 塗装インターバル制限の課題を解消するとともに、省工程作業を 可能にした新設用厚膜形変性エポキシ樹脂塗料です。

特長

- 長期のインターバルに対応できます。 中塗りまたは上塗り塗料との塗重ねインターバルが最大 12ヵ月まで許容できます。
- 省工程仕様に適しています。 厚膜に塗装できるため、厚膜タイプの上塗りとの組み合わせで 省工程仕様が可能になります。
- 防食性に優れています。 ジンクリッチペイントとの組み合わせで重防食塗装が可能と なります。
- 幅広い中塗り・上塗りの選択性があります。 アルキド、ウレタン、アクリルシリコン、ふっ素系塗料など 上塗りは幅広く選定できます。
- 低温乾燥性に優れています。低温(5℃)でも翌日の歩行が可能です。
- 鉛・クロムなどの有害重金属を含まない グリーン購入法対応品です。

用途

- 各種建築鉄骨 ビル、倉庫、工場建屋など。
- 土木・港湾設備クレーン・アンローダーなど。
- プラント設備タンク外面・配管・架台・鋼製煙突など。

品 質(社内規格)

項目	規	格	結	果
塗膜中の鉛の定量(質量分率%)	0.06 以下			格
塗膜中のクロムの定量(質量分率%)	0.03	以下	合格	
容器の中での状態	かき混ぜたとき,堅い地	鬼がなくて 一 様になる。	合	格
塗装作業性	吹付け塗りで塗装	作業に支障がない。	合	格
乾燥時間(h)	23°C	5°C		
PZ/朱吋间(II <i>)</i>	16以下	24 以下	合格	合格
ポットライフ	5時間で使用できる。	5時間で使用できる。	合格	合格
たるみ性	隙間幅 200 μ m	合格		
塗膜の外観	正常で	合格		
上塗適合性	支障か	ぶない。	合	格
耐おもり落下性 (デュポン式)	500mmの高さから300g ときの衝撃によって,塗膜に	合	格	
耐熱性	160℃で30分加熱しても,外観が正常である。 試験後の付着性試験で分類2,1又は0である。			格
付着性	分類1又は分類0			格
サイクル腐食性	120サイクルの試験でさび,膨れ,割れ及びはがれがない。			格
屋外暴露耐候性	24ヶ月の試験でさび,割れ,はがれ及び膨れがない。			格

ネオゴーセープライマー HB 性能対比表

				<u>-</u>		
	塗装	第1層	ネオゴーセープライマーHB (100μ m)	変性エポキシ樹脂系塗料 (100μm)	ネオゴーセーブライマーHB (100 μ m)	変性エポキシ樹脂系塗料 (100μm)
システム 第2層		第2層	-	_	NYポリンK上塗HB (50µm)	エポキシ樹脂系中塗塗料 (30μm)
項目	第3層		_	_	_	ポリウレタン樹脂系上塗塗料 (25 µm)
丰 - 山	1 種 ケ	レン	0	0		
素地調整	2 種 ケ	レン	0	0		
μ-) 1Ε	3 種 ケ	レン	Δ	○~△		
	アル	キ ド	6ヵ月	1ヵ月		
	塩 化	ゴ ム	6ヵ月	1ヵ月		
塗 装	エポ	キ シ	12ヵ月	1ヵ月	(2回塗り)	(3回塗り)
間隔	ポリウ	レタン	6ヵ月	7日		
(最大)	厚膜形ポリウレタン		12ヵ月	7日		
	アクリルシリコン		6ヵ月	7日		
	ふっ素		1ヵ月	7日		
厚	夏 膜	性	0	0		
付着性	1次付着性 20	℃ 7日乾燥	0	0	0	0
17/18/12	2次付着性 耐中性塩	水噴霧性 500時間	0	0	0	0
耐水性	水道水(浸	液1ヵ月)	0	0	0	0
耐塩水性	3%食塩水(浸液1ヵ月)	0	0	0	0
防食性	耐中性塩水噴霧性(1000時間)		©~ ()	0	0	0
되었다	複合サイクル試験(1000時間)		0	0	0	0
耐薬品性	5%硫酸または5%苛性	ソーダ(浸液1ヵ月)	Δ	0	0	0
耐候性	キセノンランプ法	(1500時間)	△ (ややチョーキング)	×(チョーキング)	0	0

標準塗装仕様

■標準塗装仕様- I(一般環境用)

工程	素地調整・塗料名	標準膜厚 (μm)	塗装方法	標準使用量 (g/ ㎡)	希釈率 (Wt%)	塗装間隔 (20℃)	塗装 区分
素地調整	2種ケレン (ISO St3) 以上					⊤ #□	
第1層(下塗)	ネオゴーセープライマーHB	120	スプレー	420	二液形ネオゴーセーシンナー (5~15)	6時間以内	工場
第2層(上塗)	NYポリンK上塗HB	50	はけ・ローラー	160	NYポリンK上塗用シンナー (5~10)	1日~12ヵ月	現 地

^{※:}上塗り塗料は、耐候性に応じてアルキド・アクリルシリコン上塗・ふっ素上塗が選択できます。

■標準塗装仕様-Ⅱ(厳しい腐食環境用)

-	I	程	素地調整・塗料名	標準膜厚 (μm)	塗装方法	標準使用量 (g/ ㎡)	希釈率 (Wt%)	塗装間隔 (20℃)	塗装 区分
素	地	調整	ブラスト処理: ISO Sa 2 ½					4時間以内	
第1	層	(下塗)	ジンクプライマ ー HB	75	スプレー	600	ジンクプライマースプレー用シンナー (5~10)	1日~6ヵ月	工場
第2	2層	(下塗)	ネオゴーセープライマーHB	120	スプレー	420	二液形ネオゴーセーシンナー (5~15)		
第3	3層	(中塗)	NYポリンK中塗	30	はけ・ローラー	140	二液形ネオゴーセーシンナー (5~10)	1日~12ヵ月	TO 11L
第4	層	(上塗)	NYポリンK上塗	25	はけ・ローラー	120	N Y ポリンK 上塗用シンナー (5~10)	1日~10日	現地

^{※:} 上塗り塗料は、耐候性に応じてアクリルシリコン上塗・ふっ素上塗が選択できます。

■標準塗装仕様-Ⅲ(厳しい腐食環境用 省工程形)

工程	素地調整・塗料名	標準膜厚 (μm)	塗装方法	標準使用量 (g/ ㎡)	希釈率 (Wt%)	塗装間隔 (20℃)	塗装 区分
素地調整	ブラスト処理: ISO Sa 2 ½					4時間以床	
第1層(下塗)	ジンクプライマ ー HB	75	スプレー	600	ジンクプライマースプレー用シンナー (5~10)	4時間以内	工場
第2層(中塗)	ネオゴーセープライマーHB	120	スプレー	420	二液形ネオゴーセーシンナー (5~15)	1日~6ヵ月	-
第3層(上塗)	NYポリンK上塗HB	50	はけ・ローラー	160	NYポリンK上塗用シンナー (5~10)	1日~12ヵ月	現地

注 1:上塗り塗料は、耐候性に応じてアクリルシリコン上塗・ふっ素上塗が選択できます。 注 2:上記塗装仕様は、代表例です。詳細は当社担当者へお問い合わせください。

データガイ

適正塗	装 方 法	スプレー・はけ・ローラー						
標 準	スプレー仕様	120μm 420g/m [*]						
仕様	はけ・ローラー仕様		60µm 190g/m²					
塗 装 環	境条件		温度 5~40℃	湿度 85%RH以	以下			
塗装適正粘	度(エアレス)		10~20 dPa	a·s(リオン粘度計)				
希 釈 シ	ンナー		二液形ネ	オゴーセシンナー				
	温度	5℃	10℃	20℃	30℃			
使用可能時間		14時間	10時間	6時間	4時間			
	指 触	1時間	1時間	0.5時間	0.5時間			
乾燥時間	歩 行 可 能	1日	16時間	12時間	10時間			
	完全硬化	10日	7日	7日	5⊟			
	M I N	1日	1日	1日	16時間			
塗重ね間隔	MAX(同種)	12ヵ月	12ヵ月	12ヵ月	12ヵ月			
至重16间隔	(異種)	塗装系により	·					
		注:塗重ね間隔において、別途、基準が定められている場合は基準を遵守してくた						
	エアレス	10~20%	10~20%	5~15%	5~15%			
適正希釈率	は け	10~20%	5~10%	5~10%	5~10%			
	ローラー	5~10%	5~10%	5~10%	5~10%			

※: 上記データは標準値で示しています。

商品構成							
商品名	荷	姿	混合比	色 相			
ネオゴーセープライマー HB	20 kgセット	(主 剤) 17.5 kg (硬化剤) 2.5 kg	主剤:硬化剤 88:12	ライトグレー 赤さび色・淡彩色※			
二液形ネオゴーセーシンナー	16L	· 4L		_			

(※色相についてはご相談ください)

■ 取り扱いに関する一般的注意事項

■調合

- 1. 塗料開缶は原則として使用する直前に行い、開缶したものはその日のうちに使用す るように心がけてください。
- 2. 塗料は使用する前に十分撹拌を行い均一な状態にして使用してください。
- 3. 他品種、他品名の塗料との混合は厳禁です。
- 4. 希釈用シンナーは弊社指定のシンナーを用いて、希釈量は、規定量内でご使用ください。

■塗 装

- 1. 気温 5℃以下、湿度 85%以上のときは塗装禁止です。低温時には乾燥遅延 となり 高湿度では付着不良や塗膜外観不良が生じやすくなります。
- 2. 被塗面に結露がある場合や塗装後短時間で降雨、結露が予測される場合の塗装は避 けてください。
- 3. 被塗物の表面温度が50℃以上の場合は、塗装を避けてください。
- 4. 被塗面は清浄な状態にしてから塗装してください。
- 5. 塗装中および塗料の取り扱いには必要な保護具(帽子、ヘルメット、保護めがね、マスク、 手袋など)を使用し、身体に付着しないように注意してください。
- 6. 吸入に関する危険物有害性の表示がある塗料を塗装する場合は、局所排気装置などを 設置し、作業時には有機ガス用の防毒マスクやエアラインマスクなどを着用して作業を行ってください。
- 7. 塗装器具の洗浄には二液形ネオゴーセーシンナー またはラッカーシンナーをご使用ください。

■緊急時の対応

- 1.目に入ったときには、多量の水で洗い、できるだけ早く医師の診察を受けてください。
- 2. 皮膚に付着したときには、多量の石けん水で洗い落とし、痛みまたは外観に変化 があるときは、出来るだけ早く医師の診察を受けてください。
- 3. 蒸気、ガス等を吸入した場合には、清浄な空気の場所で安静にし、必要に応じて医師の 診察を受けてください。
- 4 飲み込んだ場合には、できるだけ早く医師の診察を受けてください。
- 5. 容器からこぼれた場合は布でふき取り、その布は水に浸した状態で容器に保管してください。
- 6. 火災時には炭酸ガス、泡または粉末消火器を用いてください。

1. 使用済みの塗料缶や塗料が付着したウエスや残塗料を廃棄する場合は、関連法規に 従って産業廃棄物として廃棄してください。

■保 管

- 1. 残塗料は密封して冷暗所に保管してください。
- 2. 子供の手の届かない場所に保管してください。
- 3. 塗料の保管は関連法規を遵守してください。
- 4. 容器はつり上げないでください。

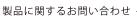
※安全に関する詳細な内容については、安全データシート (SDS) を参照してください

- ※必ず各途料の個別カタログに記載している注意事項をで確認ください。
- ※ご不明な点に関しましては、弊社問い合わせ先までご連絡願います。



東塗

本 社 〒661-8511兵庫県尼崎市南塚口町六丁目10番73号 **☎**(06)6426-3355(代) FAX(06)6429-6188(代)



北海道 ☎(0123)32-0431 FAX(0123)34-6199

- 北 陸 ☎(076)262-1305 FAX(076)262-1315
- 四 国 **☎**(087)841-1251 FAX(087)843-3108

- 東 北 **☎**(022)285-7915 FAX(022)285-7813
- 名古屋 ☎(052)612-0293 FAX(052)612-0318
- 九 州 **☎**(092)472-2222 FAX(092)473-5777

- 東京 **☎**(03)5690-0544 FAX(03)5690-0553 岡 ☎(054)245-0135 FAX(054)247-4091
- 大阪 **☎**(06)6426-3763 FAX(06)6429-6268 中 国 **☎**(082)264-6822 FAX(082)264-6821
- https://www.shintopaint.co.jp/ 本カタログの内容・仕様等について予告なく変更することがあります。ご了承願います。



- この印刷物は環境に優しい植物油インキを使用しております。
- ●この印刷物は水なし印刷で作成しております